



種別

31751

労働保険番号

都道府県 所管管轄(1) 基幹番号 枝番号

※修正項目番号 修正項目番号

① 還付金の払渡しを受けることを希望する金融機関 (金融機関のない場合は郵便局)

金融機関名称 (漢字) 略称を使用せず正式な金融機関名を記入して下さい
種別 1.普通 2.当座 3.通知 4.別段
口座番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい
支店名称 (漢字) 略称を使用せず正式な支店名を記入して下さい
ゆうちょ銀行記号番号 記号 番号 ※右詰で空白は0を記入して下さい
※金融機関コード ※支店コード フリガナ 口座名義人
郵便局名称 (漢字) 略称を使用せず正式名称で〇〇郵便局まで記入して下さい
区・市・郡 (漢字)

② 還付請求額 (注意) 各欄の金額の前に「¥」記号を付さないで下さい

(ア) 納付した概算保険料の額又は納付した確定保険料の額
(イ) 確定保険料の額又は改定確定保険料の額
(ウ) 差額
(エ) 労働保険料等・一般拠出金への充当額 (詳細は以下③)
(オ) 労働保険料等に充当
(カ) 一般拠出金に充当
(キ) 労働保険料還付請求額 (ウ) - (オ) - (カ)
(ク) 納付した一般拠出金
(ケ) 改定した一般拠出金
(コ) 差額
(サ) 一般拠出金・労働保険料等への充当額 (詳細は以下③)
(シ) 一般拠出金に充当
(ス) 労働保険料等に充当
(セ) 一般拠出金還付請求額 (コ) - (シ) - (ス)

③ 労働保険料等への充当額内訳

Table with 3 columns: 充当先事業の労働保険番号, 労働保険料等の種別, 充当額

上記のとおり還付を請求します。

(郵便番号 ー ) 電話( ー ー 番)

年 月 日

住所

事業主 名称

記名押印又は署名

氏名

(法人のときは、その名称及び代表者の氏名)

※修正項目 (英数・カナ)

還付理由

還付金発生年度(元号:平成は7) ※徴定区分

修正項目 (英数・カナ) 入力欄

還付理由 1.年度更新 2.事業終了 3.その他(算調等)

還付金発生年度(元号:平成は7) 入力欄

※修正項目 (漢字)

修正項目 (漢字) 入力欄

Table with 6 columns: 歳入徴収官, 部長, 課室長, 補佐, 係長, 係

Table with 4 columns: 社会保険労務士記載欄, 作成年月日・提出代行者・事務代理者の表示, 氏名, 電話番号

[注意]

- 1. ①欄について、ゆうちょ銀行を指定した場合、「ゆうちょ銀行記号番号」を記入すること。
2. 還付金の種別欄及び③欄については、事項を選択する場合には該当事項を○で囲むこと。
3. 社会保険労務士記載欄は、この届書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。

(この欄には記入しない)

# 11 還付請求する場合について

～ 注意 ～  
**還付請求書が新しくなりました。**  
 昨年までの様式は使用できませんので御注意下さい。

◎ 還付金の請求について

⑩ 記入例1のように概算保険料および一般拠出金への充当後に還付が生じる場合は、「労働保険料一般拠出金還付請求書」を提出してください。

◎ 「労働保険料一般拠出金還付請求書」の取得方法について

① 前のページの様式を切り離して使用できます。(事業主控が必要な場合はコピーをご用意ください。)

② 労働局又はお近くの労働基準監督署にあります。

なお、郵便にて請求される場合は、返信用の封筒を同封の上、「労働保険料一般拠出金還付請求書が必要」である旨を記載し、送付してください。

③ 最寄りの法令様式取扱店で購入できます。

## 記入例

還付金を振込む金融機関名(金融機関名は省略しないで正確に)及び支店名を記入してください。また、ゆうちょ銀行への振り込みを希望する場合も、この欄に記入してください。

郵便局での受取りを希望する場合は、こちらの欄に記入してください。(指定できない郵便局もあります。)

口座の種別・口座の番号を記入してください。  
 ※口座種別の記入誤りにご注意ください。

ゆうちょ銀行への振り込みを希望する場合は、5桁の「記号」・8桁の「番号」をこちらの欄にご記入ください。

年度更新の場合は「1」を、事業終了の場合は「2」をご記入ください。

様式第8号(第36条関係) 労働保険 労働保険料 還付請求書 石綿健康被害救済法 一般拠出金

還付金の種別 労働保険料・一般拠出金

種別 31751 労働保険番号 XX101600101-000

① 還付金の払渡しを受けることを希望する金融機関(金融機関のない場合は郵便局)

金融機関名称(漢字) ○○銀行 支店名称(漢字) ××支店

郵便局名称(漢字) 区・市・郡(漢字)

② 還付請求額 (注意)各欄の金額の前に「¥」記号を付さないで下さい

労働保険料 3000000 労働保険料等への充当額 1006886

③ 労働保険料等への充当額内訳

充当先事業の労働保険番号	労働保険料等の種別	充当額
XX101600101-000	25年度(概算) 確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	1,006,886円
XX101600101-000	25年度(概算) 確定、追徴金、延滞金、一般拠出金	3,518円

上記のとおり還付を請求します 25年6月11日

事業主 株式会社○○工務店

還付理由 1.年度更新 2.事業終了 3.その他(算請等)

還付金発生年度(元号・平成は?) 7-25

事業主の氏名(法人のときは代表者氏名) 株式会社○○工務店

代表取締役 ○○○○

電話 ○○-△△△-XXXX

この欄は記入しないでください。

口座名義人欄には必ず通帳等に表記されているカタカナでフリガナを記入してください。

還付請求書を提出する年度を、元号「7」を付けて記入してください。

事業主の氏名(法人のときは代表者氏名)記入欄の押印については、記名押印(法人のときは代表者印)または事業主自らの署名です。また、電話番号も必ず記入してください。

法人の場合の有効な印の例

- 事業主が株式会社○○○商事の場合 代表取締役 労働太郎
- (1) 商○株○事○式○会○社 + 代表取締役印
- (2) 商○株○事○式○会○社 + 代表取締役印
- (3) 商○株○事○式○会○社 + 労働 労働太郎

『事業主』欄と連絡先が異なる場合は、ここに連絡先・電話番号をご記入ください。

(注) 上記内容に不備がある場合は、還付手続きができない場合がありますのでその旨ご注意ください。印鑑証明の提出をお願いする場合があります。